

文字入力のしかた

1 入力したい文字の種類を選ぶ



- **か な**: ひらがな/漢字
- **か ナ**: カタカナ
- **英 数字**: 英字/数字
- **数 記号**: 数字/記号

2 文字を入力する(右記)



- **スペース**: スペースを入力
- **< >**: カーソルを移動
- **修正**: 1文字削除

3 文字入力が終わったら完了を選ぶ



お知らせ

- 入力できる文字数は、項目によって異なります。詳しくは、各項目の説明をご覧ください。
- 入力できる文字の種類は、機能によって異なります。
例: 名称検索(P.57)で入力できるのは、「ひらがな」のみです。
- **デジタルTVの文字入力のしかたについて**
 - ・基本的な入力方法は上記と同じです。
 - ・漢字は入力できません。
 - ・入力できる文字数は、最大で40文字までです。(番組によっては、全ての文字数を表示できないことがあります。)

ひらがな/漢字を入力する



- **無変換**: ひらがなのまま、変換されない状態で入力されます。
- **変換**: 入力した文字が漢字に変換されます。(下記)

漢字に変換する

候補から変換する文字を選ぶ

- **< >**: 変換する範囲を変える。
- **全確定**: 全ての変換を完了する。

カタカナを入力する



- **半角/全角**: 半角・全角の切換
 - ・**半角**を選ぶと、**全角**が表示されます。

英字/数字を入力する



- **半角/全角**: 半角・全角の切換
 - ・**半角**を選ぶと、**全角**が表示されます。
- **大文字/小文字**: 大文字・小文字の切換
 - ・**大文字**を選ぶと、**小文字**が表示されます。

数字/記号を入力する



- **半角/全角**: 半角・全角の切換
 - ・**半角**を選ぶと、**全角**が表示されます。
- **▲ ▼**: ページ切換

お手入れ

本体・液晶画面のお手入れ

- 本体は、電源を切り、乾いた柔らかい布で拭いてください。
- 液晶画面は、市販のクリーニングクロスで拭いてください。
- ベンジンやシンナー類、マニキュア除去液、アルコール類などは、使用しないでください。(ケースや塗装が変質するおそれがあります)
- 化学ぞうきんは、注意書きに従って、お使いください。

ピックアップレンズについて

- 長期間使用すると、空気中やディスクに積もった細かいほこり、またはゴミが付着し、汚れてしまいます。
- ディスクの読み込みがよくない場合には、まず、ディスクの汚れを確認してください。
 - それでもよくならない場合は、レンズの交換修理が必要です。お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。保証期間後の修理は、有償です。

汚れを防ぐために

ディスクを使用する前など、ときどきディスクの表面のほこりやゴミ、指紋などを取り除いてください。

- ディスクを使用しないときは、必ずケースに入れて保管してください。

お願い

- 市販のレンズクリーナーディスクは、レンズに損傷を与え、故障の原因となりますので使用しないでください。

ディスクの取り扱い

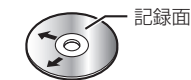
■持ちかた

記録面に触れないように持つ。



■ディスクが汚れたら

水を含ませた柔らかい布で拭いたあと、乾いた布で拭く。



内側から外側へ拭く

- 回転する方向にふかないでください。
- ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、静電防止剤を使用しないでください。

長時間使用しないときは

- 必ず本機から取り出す。
- ゴミなどの汚れやキズ・そりなどを避けるため、必ずケースに入れて保管する。

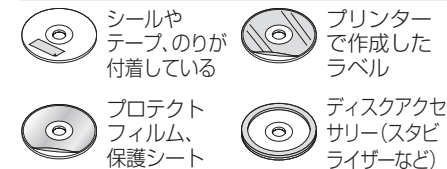
次のような場所に置かないでください

- 長時間直射日光のあたるところ(車のシート、ダッシュボードの上など)
- 暖房器具の熱が直接あたるところ
- 湿気やゴミ・ほこりの多いところ
- 腐食性のある外気に触れるところ
- 静電気などの電氣的ノイズの発生しやすいところ

下記のようなディスクは使用しないでください

本機の内部で引っ掛かるなどして、ディスクの破損や本機の故障の原因となります。

ラベルなどを貼り付けたディスク



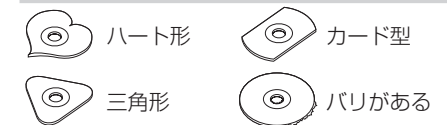
破損・変形したディスク



透明なディスク



円形以外の特殊な形状のディスク



文字入力のしかた／お手入れ／ディスクの取り扱い

必要とき